

学校休業中の双方向オンライン授業「カッテレ」概要について

福島県双葉郡葛尾村立葛尾中学校 令和2年5月1日現在

1 経緯について

新型コロナウイルス感染防止のため本校では、令和元年度においては、令和2年3月4日から3月23日まで臨時休校となった。また、令和2年度においては、緊急事態宣言が全国に拡大されたことに伴い、4月21日から5月6日まで臨時休業となった。

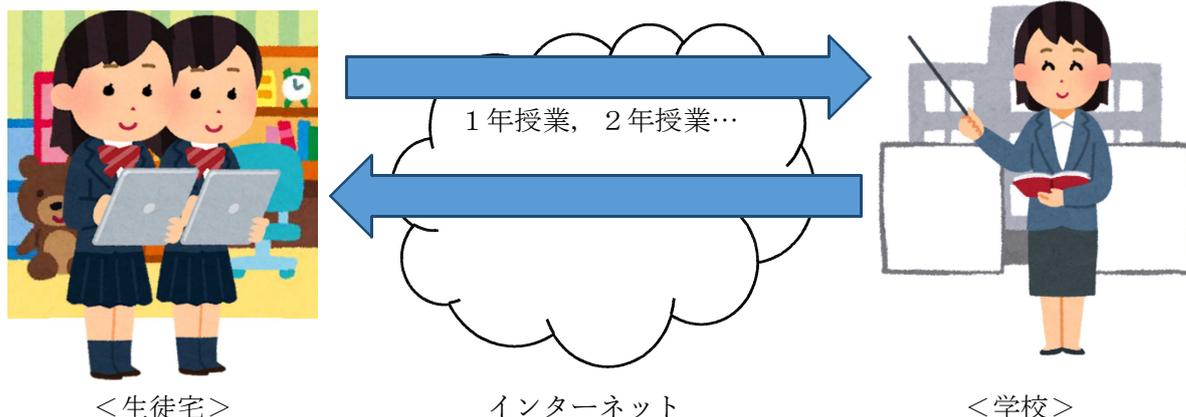
本校では、生徒の学習機会の確保及び生徒の心的ケアの観点から、既存のネットワークインフラ（校内LAN、生徒各家庭のWifi環境、教育用に全徒及び教員に提供されているiPad）、ソフトウェア等（GoogleHangout, GoogleHangoutMeet）、グーグルドライブのクラウド等ICT資源を活用して、全生徒と職員の双方向オンライン授業（愛称「カッテレ」生徒が愛称を決定）を実施している。（スクールカウンセラーによるオンラインカウンセリングも含む。）さらに、4月24日からの職員の在宅勤務が開始されたことに伴い、職員の自宅からでも「カッテレ」が実施できるようにした。

なお、本校では、「カッテレ」以前にも、iPadを家庭に持ち帰り、家庭学習時に活用したり、米国修学旅行時にiPadを生徒が持参したりして、活用してきた実績がある。

2 双方向オンライン授業「カッテレ」の活用事例について

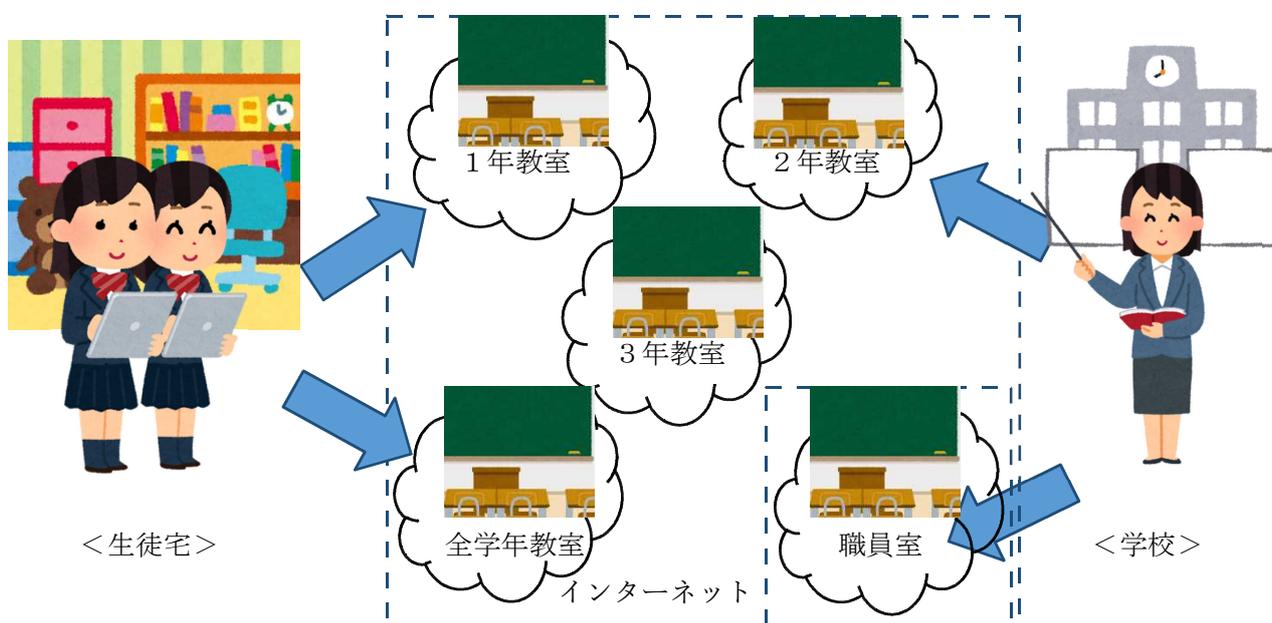
(1) 「カッテレ」第1期（令和2年3月4日～21日）

先生から生徒にiPadで電話のように呼び出しをしてつないで使うソフトウェアGoogle Hangoutを使用。



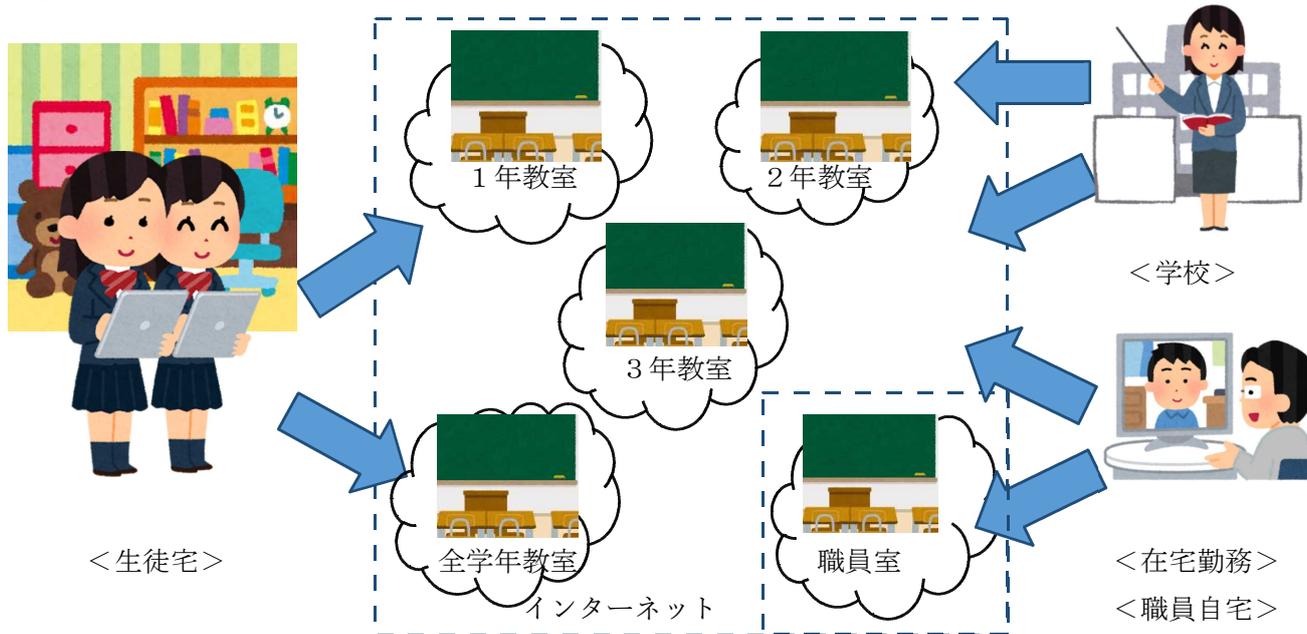
(2) 「カッテレ」第2期（令和2年4月21日～23日）

先生・生徒が教室（会議室）に入室し、授業を行うGoogle HangoutMeetを使用。



(3) 「カッテレ」第3期（令和2年4月24日～5月1日～）職員の在宅勤務に対応。

① 先生・生徒が、自宅・学校から教室（会議室）に入室し、授業を行うGoogle HangoutMeetを使用。



② 時間割

- 8 : 15 職員勤務開始・オンライン職員会議（体温等健康状態等確認，校長指示，1日の確認等）
- 9 : 00 生徒朝の会（体温等健康観察，1日の確認） <←生徒「カッテレ」開始>
- 9 : 10～10 : 00 1校時，10 : 10～11 : 00 2校時，11 : 10～12 : 00 3校時
- 12 : 00～13 : 00 昼食「カッテレ」は，つないだままにして，生徒が話したくなければ退出という選択ができるようにした。生徒の孤食を避けるため，教員が生徒と一緒に昼食を食べるなど（バーチャル食事会）の工夫もみられる。
- 13 : 00～13 : 10 午後の会（午後の探求活動に向けて生徒一人一人の目標を確認）
- 13 : 10～15 : 30 探求活動（生徒が自分で課題を決め学習。全ての職員にいつでも質問できるような「カッテレ」は常時つなげている。中間に15分間程度の体力づくり・リフレッシュを実施。）
- 15 : 30～16 : 00 生徒の1日の学習振り返り及び帰りの会 <←生徒「カッテレ」終了>
- 16 : 15～16 : 45 オンライン職員会議（1日の反省，連絡事項の確認等）

③ グーグルドライブの活用

- ・生徒の学習成果・振り返り等の記録の保存，職員への通知連絡等に活用。

3 使用状況の検証等

令和2年3月に運用した上記2（1）で示した1期において「カッテレ」を活用した意見集約を保護者，生徒，職員に実施し，その成果と課題を明確にした。主な成果としては，臨時休業の中でも授業が実施できたことに対し，生徒は自宅で授業に参加することで感染のリスクがなく，学習効果があがった。臨時休業中でも他の生徒と会話ができて良かった等であった。課題としては，「カッテレ」をつうじて会話ができたが，人と人とがふれ合いながらの生活早く取り戻したいとの意見があった。

今後も時期をみて，意見を集約しブラッシュアップに努めたい。